

12月の行事案内

- 12月13日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑨ ~色とりどりのカモたち~ (定員 30名)
- 12月19日(土) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00
クリスマスリースを作ろう
※11月19日から申込み開始。(定員 35名)
- 12月19日(土) 19:00~21:00
冬の天体観察教室 (定員 50名) ※荒天中止
- 12月20日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ⑨ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- 12月25日(金)~27日(日)・1月5日(火)~7日(木) 14:00~15:00
冬休みも工作教室! (定員 30名)

※表記のない行事の申込みは、原則実施日の2週間前から行います!

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★ **バードウォッチング (11:00~12:00)**
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ **楽しい工作教室 (14:00~15:00)**
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
※事前予約制で、定員は先着30名です!
※予約開始日は、ホームページをご覧ください。
- ★ **楽しい紙芝居 (15:00~15:30)**
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ!
- ★ **ビデオ上映 (15:30~16:00)**
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



11月は「木のブローチ」

★お知らせコーナー★

- **ラジオ放送** KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は11月28日(土)です。
- **新聞掲載** 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO 自然観察センター ***
きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

SHINKO 自然観察センター きらら浜自然観察公園だより

2020年 11月号 No.235



モズは一年中見られる鳥ですが、園内では子育ての時期にはあまり見られず、秋から冬の間に見られることが多いです。移動してきたモズは、オスもメスも別々に縄張りを持ち、木の先などの目立つ場所で「キーキー、キチキチキチ…」と鳴いている姿がよく見られます。また、捕まえた獲物を枝先などに刺す「はやにえ」を作る行動もモズの仲間の特徴です。はやにえの種類は、昆虫やトカゲ、カエル、ネズミなど様々な生きものがあります。モズの鳴き声が聞こえたら、近くにははやにえがあるかもしれないので、どんな生き物を食べているのか、調べてみると面白いですよ。

行事のお知らせ

野鳥撮影入門

11月22日(日) 9:30~12:00

野鳥の撮影テクニックや撮影時のマナーを学び、実際にフィールドで撮影します。

この行事は新型コロナウイルス感染予防対策のため、事前申込み・定員制です。

申込みは11月8日(日)開始、定員は先着30名です。

- ※ 撮影機材はお持ちください。
- ※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。





11月の行事案内



8日(日) 10:00~12:00

バードウォッチング入門⑧

~ヨシ原の冬鳥~(定員30名)

園内に渡ってきて、冬の間ヨシ原を利用する冬鳥たちを観察します。

申込みは10月25日(日)からです。

・11月14日(土)「たのしい俳句教室⑧」、11月15日(日)「子どもレンジャークラブ⑧」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

子どもレンジャークラブ⑧

9月20日(日)に子どもレンジャークラブ⑧を行いました。今回のテーマは干潟のカニでした。実際に園内の干潟に降りてカニを捕獲し、どんなカニがいるのかを調べました。初めて干潟に入る子どもも多く、泥にはまったりしながら楽しく観察することができました。



鳴く虫観察会

9月21日(月・祝)に鳴く虫観察会を行いました。今年はたくさんの申込みがあり、賑やかな観察会となりました。普段歩けない夜の園内を歩きながら鳴く虫を探し、8種類の鳴き声を聞くことができました。他にもトンボやアマガエル、アカテガニなどの生き物も見られました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな?

1. 秋になるといろいろな渡り鳥が見られますが、夏は日本より北の国で子育てをして、冬は日本より南の国で過ごす渡り鳥のことを何というのでしょうか?

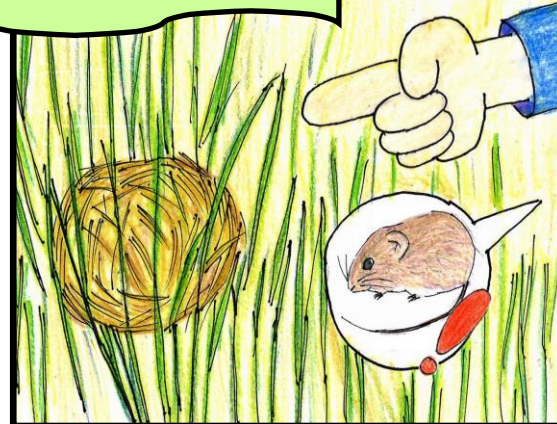
- ① 春鳥
- ② 旅鳥
- ③ 秋鳥

2. ショウリョウバッタやトノサマバッタなどのバッタの仲間は、どこに耳があるのでしょうか?

- ① 頭の横
- ② 脚の先
- ③ 後ろ脚のつけ根

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



「今日は公園行事」鳴く虫観察会
 でした。夜の園内で昆虫を観察して
 いる、行事に参加している子ども
 たちが園路のそばの草むらでカヤネズ
 スミの葉を発見しました。カヤネズ
 ミは草むらで草むらで草むらで草むらで
 の茎に草むらでボールのよつな丸い葉を
 作ります。ほぼ毎日園内を見ている
 レンジャーでも気付かならぬのに、
 発見した子どもたちが驚きました。

九月二十一日(月)晴

きらら浜の自然情報

エンマコオロギ→
全長3cm
コロコロリと鳴く



秋になり、コオロギの仲間の鳴き声がよく聞こえるようになりまし。園路や草地で見かけることもあります。鳴くときは草陰や石の下などで隠れて鳴くので、鳴いている様子はなかなか見られません。鳴くのは主に夜ですが、涼しくなるにつれて昼でも鳴くことが多くなるので、園内を歩きながらじっくりと聞いてみましょう。



ハラオカメコオロギ
全長1.5cm
リリリリリと
4~5音ずつ鳴く

秋の園内では、ウラギクの花が見られるようになります。ウラギクは海岸や海水が混じる水辺に生える植物で、薄い紫色の花が特徴です。近年は海岸の埋め立てなどにより生える場所が少なくなり、準絶滅危種になっています。園内では、干潟や汽水性植物池の岸辺で見られるので、探してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑103

オオヨシキリ 全長18センチ

子育てのために東南アジアから渡ってくる夏鳥で、4月後半から夏にかけて見られます。体は薄い茶色で地味ですが、口の中の赤色が特徴です。ヨシ原内で子育てし、子育ての時期はオスがヨシの先にとまって「ギョギョシ、ギョギョシ、ケシケシケシ…」とさえずる様子が目立ちます。

